様式第26号（第17条関係）

年　　月　　日

（宛先）

滋賀県知事

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 主たる事務所 | 〒 |  |
|  |  | の　所　在　地 | TEL |  |
|  | 申請者 |  |  |  |
|  |  | 名　　　　称 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  | 代表者の氏名 |  |  |
|  |  |  |  |  |

鳥獣の捕獲等に係る実績書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の８第１号に規定する認定を受けようとす

る鳥獣捕獲等事業において対象とする鳥獣の捕獲等を実施した実績は、次のとおりです。

１　鳥獣捕獲等事業を実施した実績

|  |  |
| --- | --- |
| 鳥獣捕獲等事業の発注者 |  |
| 鳥獣捕獲等事業の受託者の名称 |  |
| （申請者が組織的に実施したと認められる理由） |  |
| 実　施　期　間 |  |
| 実　施　区　域 |  |
| 鳥　獣　の　種　類 |  |
| 捕　獲　等　の　方　法 |  |
| 捕獲従事者の氏名 |  |
| 実　施　結　果 |  |

２　鳥獣捕獲等事業における事故実績

|  |  |
| --- | --- |
| 事故発生の有無 | １　有　　　　　　２　無 |
| 事　故　の　概　要 | 事故報告書のとおり |

注１　申請の日前３年以内の実績に限ります。

２　複数の実績を記載する場合は、この様式を複写して、記載してください。

３　「鳥獣捕獲等事業の発注者」欄には、鳥獣捕獲等事業を発注した者の氏名または名称を記載してください。

４　「鳥獣捕獲等事業の受託者の名称」欄には、申請者の名称を記載してください。ただし、申請者の下部組織

等が受託した鳥獣捕獲等事業であって、申請者が組織的に実施したものと認められる場合には、当該受託者の

氏名または名称および申請者が組織的に実施したと認められる理由を記載し、定款その他申請者と受託者との

関係を確認することができる書類を添付してください。

５　「鳥獣の種類」欄には、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業の対象鳥獣を記載してください。

６　「捕獲等の方法」欄には、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業で用いる猟法（法定猟法に限る。）を記載

してください（銃猟、わな猟または網猟の別）。

７　「捕獲従事者の氏名」欄には、当該鳥獣捕獲等事業において捕獲に従事した者の氏名を記載してください。

なお、捕獲従事者の人数が多い場合は、認定を受けようとする捕獲従事者と重複する者の氏名を少なくとも１

名以上記載した上で、「他○名」としてください。

８　実施結果については、捕獲数その他受託した事業を適切に実施したか否かを記載してください。

９　「事故発生の有無」欄は、該当する数字を○で囲んでください。

10　申請の日前３年以内に鳥獣捕獲等事業において事故があった場合は、全ての事故について事故報告書（事故

後の改善点を含む。）を添付してください。

11　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とします。